

戦 評

大会名 平成24年度全国社会人9人制バレーボール東ブロック
男女優勝大会岩手県予選会

男子決勝

黒 修 会 2 $\left\{ \begin{array}{l} 21 - 18 \\ 11 - 21 \\ 23 - 21 \end{array} \right\}$ 1 北 上

試合時間 1 時間 25 分

主 審 阿 部 泉

副 審 及 川 勉

戦 評

4年連続優勝を目指す黒修会と、過去本大会全国大会優勝経験の北上との決勝となった。

第1セット序盤から1点を取り合う展開となったものの、中盤で北上は佐々木・石川(真)の強烈なサーブで流れを掴み5点リードするが、黒修会は佐藤(洋)の巧みなトスワークからライト佐藤(諒)の攻撃や変化球サーブにより連続得点で終盤一気に逆転するとそのまま勢いに乗り1セット目を先取する。

2セット目、後のない北上は及川・鎌田の連続サーブポイントで14-6とリード。

リズムの乱れた黒修会を突き放しフルセットに持ち込む。

勝負のかかった最終セット、緩急をつけた黒修会の攻撃を粘り強く繋ぐ北上の攻撃でお互いの気迫がぶつかり合い白熱した攻防でデュースまでもつれ込む熱戦を繰り広げるも最後は前年度の覇者黒修会が意地を見せ、必死に食い下がる北上を振り切り4年連続4回目の優勝を飾った。

7～10行にまとめること。

戦評者 和田 充弘
